

対象患者：卵巣癌
 レジメン名：TC+BEV
 1コースの日数：21日

催吐性リスク：中等度
 血管外漏出リスク
 パクリタキセル：壊死起因性抗がん薬
 カルボプラチン：炎症性抗がん薬
 ベバシズマブ：非壊死起因性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day						
						1	～	8	～	15	～	21
1	パロノセトロン ホスネツピタント デキサメタゾン ファモチジン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.75mg 235mg 16.5mg 20mg 5mg	点滴静注	メインルート	30分	○						
2	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○						
3	パクリタキセル 5%ブドウ糖液	175mg/m ² 500mL	点滴静注	メインルート	3時間	○						
4	カルボプラチン 生理食塩液	AUC=6 250mL	点滴静注	メインルート	1時間	○						
5	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○						
6	ベバシズマブ 生理食塩液	15mg/kg 100mL	点滴静注	メインルート	1時間30分(1回目) 1時間(2回目) 30分(3回目以降)	○						
7	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○						

点滴順序：Rp1→2→3→4→5→6→7

投与時間：6時間(1回目)、5時間30分(2回目)、5時間(3回目以降)

備考：
 パクリタキセル使用のため、フィルター付き専用ルートを使用する。
 ベバシズマブは2コース目より併用する。
 7～22コース目はベバシズマブのみの投与になる。